

Course number		U-LAS25 10003 SJ48					
Course title (and course title in English)		イタリア語 I B (文法) I1101 Italian IB		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Part-time Lecturer,KAWAI NARUO	
Group	Languages		Field(Classification)				
Language of instruction	Japanese		Old group	Group C	Number of credits	2	
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters	2025・Second semester	
Days and periods	Tue.5	Target year	All students		Eligible students	For all majors	
[Overview and purpose of the course]							
この授業は、大きく二つのことを目指しています。一つはイタリア語の初等文法を習得することによって、簡単なイタリア語の理解ができるようになることです。それは辞書を引きさえすればある程度の文章も読めるようになることでもあります。もう一つは、会話力を身に着けることです。イタリア語は日本人にとって大変聞き取りやすい言語であるというメリットがあります。簡単な文で自己表現をして、旅行程度では会話に困らない力をつけるようになります。							
[Course objectives]							
イタリア語の基礎的な文法知識を習得し、平易な文章ならば辞書を用いて「正確に」読解できるようになる。またイタリアを旅行する際に困らない程度のコミュニケーション能力を身につける。							
[Course schedule and contents)]							
初等文法を学び終え、会話では、日常的な会話で簡単な意思疎通ができるレベルまで練習します。							
第1回～第14回 以下の文法事項について、1,2週ずつで学びます。 近過去（助動詞avere/essereの使い分け, 過去分詞） 再帰動詞・代名動詞 半過去形 命令法 未来形 条件法 以下、時間が許せば、 ciとneの主な用法 siの用法 最後に、将来の自学自習のため、接続法など少し難しい文法についても手ほどきをします。 期末テスト 第15回 フィードバック							

Continue to イタリア語 I B (文法) I1101(2)							

イタリア語ⅠB（文法）I1101(2)

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

期末試験の成績(80%)に平常点評価(20%)を加味して評価を行う。

[Textbooks]

『パッソ・ア・パッソ』（上記以外のテキストについては、教室で配布します。）

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

毎回必ず予習をしてください。

また、動詞の活用などについて小テストも適宜実施します。

[Other information (office hours, etc.)]

授業の前後に受け付けます。あるいは、質問が多い場合には、適宜Zoomを使用しての相談を、予約制により、個別に受け付けます。